

くすのき



西合志第一小学校
学校だより 第18号
文責 校長 西村羊治
令和6年2月5日

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

子ども達の学習支援に感謝

曾方先生の講話

学校には、たくさんの力強い支援の方が来てくださいます。いくつか紹介します。

まず、1月22日には4・5・6年生に対しての曾方晴希さんの性の多様性に関する講演。5・6年生は、昨年に引き続き話を聞くことで、さらに理解を深めたようです。性はグラデーションのようなものであること、性のことで悩み苦しんでいる人がいること、そのままの自分でいいということ、それぞれの味方や支援者がいるだけでもとても救われること等です。自分や周りの人のすべての人権や命が大切なことをしっかり学ぶことができました。



次に、以前、西合志第一小学校に勤められていた水上先生。6年生の音楽の授業に入ってくださいました。(他の学年もいろいろとご指導いただいております) 6年生17名は、水上先生の経験豊富なゆっくりとした口調や気持ちのこもった口調に吸い込まれるように、授業に集中しました。卒業式で歌う曲の歌詞の内容をしっかりと捉え、気持ちを込めて歌えるように6年生の立場に立って、気持ちのこもった授業をしてくださいました。水上先生の子ども達への愛情、学校への愛着を大きく感じる事ができ、大変ありがたかったです。



水上先生と栄先生と6年生

次は、不審者対応避難訓練です。23年前、大阪の池田小学校で8人の小学生が亡くなる悲しい事件が発生しました。不審者が刃物を持って教室に入ってきたのです。その事件をきっかけに、全国で不審者対応の避難訓練が広まりました。今回は、熊本北合志警察署のスクールサポーターである西村さんと高口さんに講師としてきていただきました。まず、確認をとって不審者の役をしていただき、教職員で確保し、子ども達は担任の指示に従い教室の窓やドアのガキを閉めて、カーテンを閉め、身を守るようにしました。その後は、教職員に対して不審者撃退の指南をしていただき、有意義な時間となりました。

不審者対応 職員への指導



なわとび大会後、全員で1・2・3・ダー

なわとび大会

2月2日(金)、体育館で全校でのなわとび大会をしました。6年生から1年生まで、なわとびはもちろん、応援も元気いっぱいでした。学年が上がるにつれてやはり上手でした。みんなよく頑張りました。全員に拍手です!

